

令和5年11月6日

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

**【参加登録受付開始】令和5年度 第23回海上技術安全研究所 講演会  
「脱炭素を目指す船用エンジンと燃料」を12月5日にハイブリッド方式で開催  
(ラボツアーも同日開催)**

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所（所長 峰本健正）は、令和5年12月5日（火）に、「脱炭素を目指す船用エンジンと燃料」をテーマに第23回海上技術安全研究所講演会をハイブリッド方式（対面・オンラインの併用）で開催します。講演会終了後、ラボツアー（対面のみ）も開催いたします。皆様の参加登録をお待ちしております。

本講演会では、国際海運および内航海運における2050年GHG（※1）総排出量の実質ゼロという目標に向けて、脱炭素を目指す船用エンジンと、アンモニアや水素、バイオ燃料などの新たな燃料の適用に向けた研究開発の動向、国際海事機関（IMO）における船用燃料LCA（※2）ガイドラインと欧州環境規制との関係についてご紹介いたします。

ラボツアーでは、海上技術安全研究所環境・動力系でおこなっている重点研究のうち、GHG削減に関するエンジン・燃焼研究および分析技術に関する研究を紹介いたします。

※1 GHG：地球温暖化ガス

※2 LCA：ライフサイクルアセスメント。原料入手から燃料製造、船舶への供給、消費するまでの間にどれくらいのGHGを排出するのか評価すること。

日程及びプログラムは、以下のとおりです。

開催日：令和5年12月5日（火）

講演会：13:00～15:20

（ハイブリッド開催、定員：対面50名、オンライン500名）

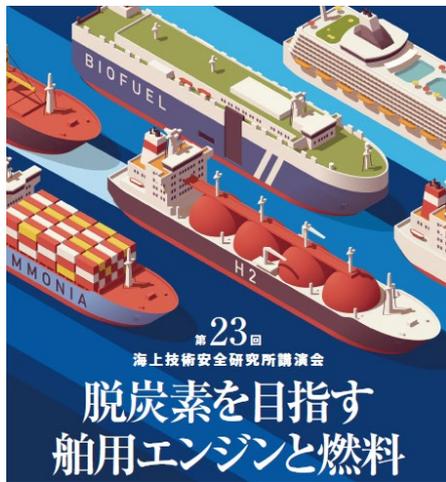
ラボツアー：15:30～17:00

（対面開催、定員30名）

会場（対面）：海上技術安全研究所講堂（東京都三鷹市新川6丁目38番1）

事前登録サイト：[https://www.nmri.go.jp/event/seminar/r5/seminar\\_r5.html](https://www.nmri.go.jp/event/seminar/r5/seminar_r5.html)

（※参加費は無料ですが、事前の登録が必要になります）



会場の様子 (R5 年度研究発表会)

【講演会プログラム (敬称略)】

■開会挨拶 (13:00～13:05)

海上技術安全研究所 所長 峰本 健正

■基調講演 (13:05～13:15)

国土交通省 大臣官房技術審議官 (海事局担当) 河野 順  
「海運の脱炭素化に向けた政策動向」

■外部講演 (13:15～13:45)

株式会社ジャパンエンジンコーポレーション 開発部 部長 江戸 浩二  
「J-ENG UE エンジンの脱炭素化に向けた取り組み」

■外部講演 (13:45～14:15)

ダイハツディーゼル株式会社 カーボンニュートラル技術部 部長 花本 健一  
「水素燃料エンジン開発動向」

■研究講演 (14:15～14:35)

海上技術安全研究所 国際連携センター 上席研究員 大藪 弘彦  
「IMO LCA 船舶燃料ガイドラインと欧州環境規制」

■研究講演 (14:35～14:55)

海上技術安全研究所 GHG 削減 PT PT リーダー 高橋 千織  
「GHG 削減対策としてのバイオ燃料の活用」

■研究講演 (14:55～15:15)

海上技術安全研究所 環境・動力系 動力システム研究グループ  
主任研究員 市川 泰久  
「水素エンジン等の次世代燃料研究の進捗」

■閉会挨拶 (15:15～15:20)

海上技術安全研究所 研究統括監 藤原 敏文

## 【ラボツアー内容】

下記の3つの施設を見学して頂きます。

### 1. エンジン・マイクロリアクター見学

GHG削減のためのエンジン研究（バイオ燃料・アンモニア・触媒）をご紹介します。

### 2. 燃焼試験装置見学

当所で開発している、実エンジンを模擬した燃焼試験装置と、それを用いた研究についてご紹介いたします。

### 3. 分析装置見学

気体・液体・金属・炭素の分析装置を用いた、排ガス成分（多環芳香族炭化水素、粒子状物質（PM）等）、防汚塗料の研究をご紹介します。



4-ストロークディーゼルエンジン



材料・化学分析システム

(参考)

関係する研究組織、研究施設の情報は、こちらからご覧いただけます。

(関連リンク)

[環境・動力系](#)

[GHG削減PT](#)

[国際連携センター](#)

[大型エンジン実験設備](#)

[材料・化学分析システム](#)

<お問い合わせ先>

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel : 0422-41-3005 Fax : 0422-41-3258

E-Mail : [info2@m.mpat.go.jp](mailto:info2@m.mpat.go.jp)

URL : <https://www.nmri.go.jp>